

# 東京農工大学 MOT

## 中村昌允 先生 講演会

# 「化学産業の生き残りと 技術リスクマネジメント」

主催：化学工学会関東地区学生会

## 日本の化学産業の存続に必要なリスク対策とは？ 安全リスク学の権威が語る！！

～講演者のメッセージ～

今回は、私自身が経験した新規技術開発プラントでの爆発事故、さらに、最近の化学プラントの事故を取り上げ、そこにはどんなリスクがあり、どのようにリスクヘッジすべきであったかを紹介する。21世紀はエネルギー資源はもとより、鉄や銅などの鉱物資源も枯渇する。さらに水資源が枯渇し、食糧確保が大きな課題になる。これまで以上に化学の力が期待されており、それに応えるにはリスクに立ち向かっていく必要がある。どんな化学会社も事故を経験し、それを乗り越えて今日がある。日本の化学産業の生き残りについて、一緒に考えてみたい。



中村昌允(なかむらまさよし)

東京農工大学大学院 技術経営研究科 技術リスクマネジメント専攻教授

【略歴】

1968年 3月 東京大学工学部工業化学科卒業

68年 4月 ライオン油脂株式会社(現ライオン株式会社)入社

98年 4月 ライオンオレオケミカル株式会社取締役

01年 4月 ライオンエンジニアリング株式会社取締役

05年 4月 現職

～この間～

1994年 博士(工学)取得

2002年 労働安全コンサルタント(化学部門)

96年 技術士(化学部門)

03年4月～05年3月 化学工学誌 編集委員長

98年 化学工学会技術賞受賞

05年 化学工学会学生会活動功労賞受賞

日時 **2009年 7月18日(土)**  
**15:00～17:00** / 受付14:30～

場所 東京農工大学 小金井キャンパス  
11号館 5階1番教室(L1151)

参加費 無料

～懇親会のご案内～

講演後、中村先生を交えた懇親会を行います！

場所 農工大生協第2食堂 参加費 2000円

時間 17:30～19:30

交通 JR中央線「東小金井駅」南口下車  
徒歩10分

